

## オリンピックとプール開き

中央区立常盤小学校のプール開きの日に合わせて、ロンドンオリンピック銅メダリストの立石諒さんが講演会と水泳指導を行いました。朝、全校生徒が体育館に集まり、立石さんから努力と仲間の大切さについてお話を聞きました。さらに、5、6年生は一緒にプールに移動し、実際に立石さんの泳ぎを見たあと、平泳ぎの指導を受けました。まだ少し水温が冷たい時期でしたが、子供たちも元気に楽しい時間を過ごせました。



- ・「一回やって完璧にできる人なんていない」という言葉が印象に残った。オリンピックに出場している人は、ほかの人より50倍努力していることがわかった。
- ・なんでもあきらめずに、たくさん練習したいと思った。
- ・努力しても報われないこともあるが、努力は意味のあることだとわかった。